

2023年8月29日

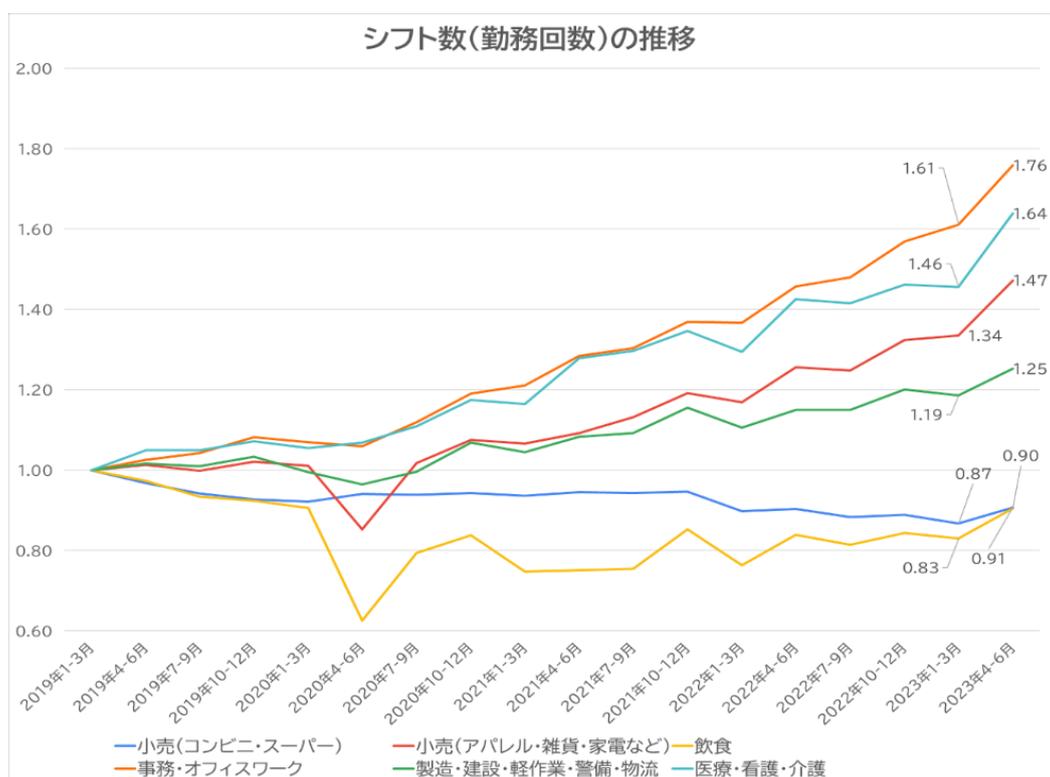
## アルバイト・パートスタッフのシフト動向調査－業種別－ シフト管理・給与計算アプリ『シフトボード』活用状況に見る労働実態 2023年4-6月時点

- ◆ シフト数（勤務回数）とシフト人数（スタッフ数）の指数は、多くの業種で新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）が拡大する前と比較して増加傾向にある。
- ◆ 最も伸びたのは「事務・オフィスワーク」で、2019年1-3月と比べてシフト数は1.76倍、シフト人数は1.62倍だった。
- ◆ 次に続くのが「医療・看護・介護」で、それぞれ1.64倍と1.54倍となった。訪問看護・介護のニーズ増加が要因の一つと思われる。
- ◆ 逆に、コロナ前と比較して、シフト数とシフト人数が下がったのは、「小売（コンビニ・スーパー）」（それぞれ0.91倍と0.79倍）と「飲食」（それぞれ0.90倍と0.81倍）だった。
- ◆ 業種ごとのシフト数とシフト人数の増減から、その背景に、コロナ禍で「小売（コンビニ・スーパー）」や「飲食」から他業種へ移動した人たちが、移動先の他業種で定着している様子がうかがえる。
- ◆ なお、前回調査の2023年1-3月からは、6業種全てでシフト数とシフト人数は微増している。
- ◆ 一人当たりの月間労働時間も、2023年1-3月から6業種全てで増加している。新年度を迎えそれぞれの業種で業務量が増えた一方で、人手不足の環境下で人材確保が難しく、一人ひとりの負担が増したと推察される。

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）は、シフト管理・給与計算アプリ『シフトボード』ユーザーの活用状況から、アルバイト・パートスタッフのシフト数（勤務回数）、シフト人数（スタッフ数）、および一人当たりの月間労働時間について調査しました。

「小売（コンビニ・スーパー）」「小売（アパレル・雑貨・家電など）」「飲食」「製造・建設・軽作業・警備・物流」「事務・オフィスワーク」「医療・看護・介護」の6業種における、新型コロナウイルスの感染拡大前の2019年1月から2023年6月までの推移データを発表致します。

■ シフト数（勤務回数）の推移（指数：2019年1-3月の合計を1.0とする）



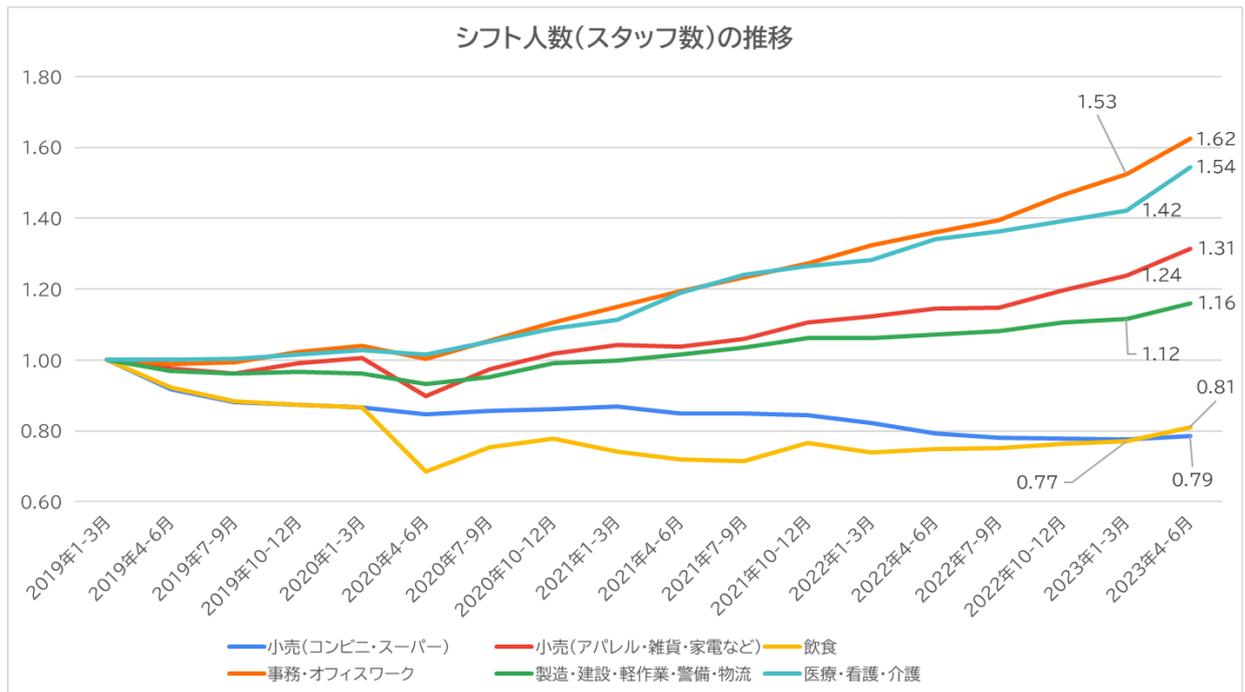
■ 2023年4-6月のシフト数（勤務回数）の推移（指数）

業種	2019年1-3月比	2023年1-3月比
小売（コンビニ・スーパー）	0.91	1.04
小売（アパレル・雑貨・家電など）	1.47	1.10
飲食	0.90	1.09
事務・オフィスワーク	1.76	1.09
製造・建設・軽作業・警備・物流	1.25	1.06
医療・看護・介護	1.64	1.13

■ データ定義

- 『シフトボード』ユーザーのシフト数（勤務回数）について、業種ごとに集計。2019年1-3月の合計を1.0として指数化し、シフト数がどのように増減しているか四半期ごとの推移を比較した。
- 集計対象件数：約15万件
- 注) 『シフトボード』の登録ユーザー数の増減バイアスを取り除くため、2019年1月から2023年6月まで登録し続けているユーザーに限定して抜き出し、推移を追っている。
- 対象地域：全国

■ シフト人数（スタッフ数）の推移（指数：2019年1-3月の合計を1.0とする）



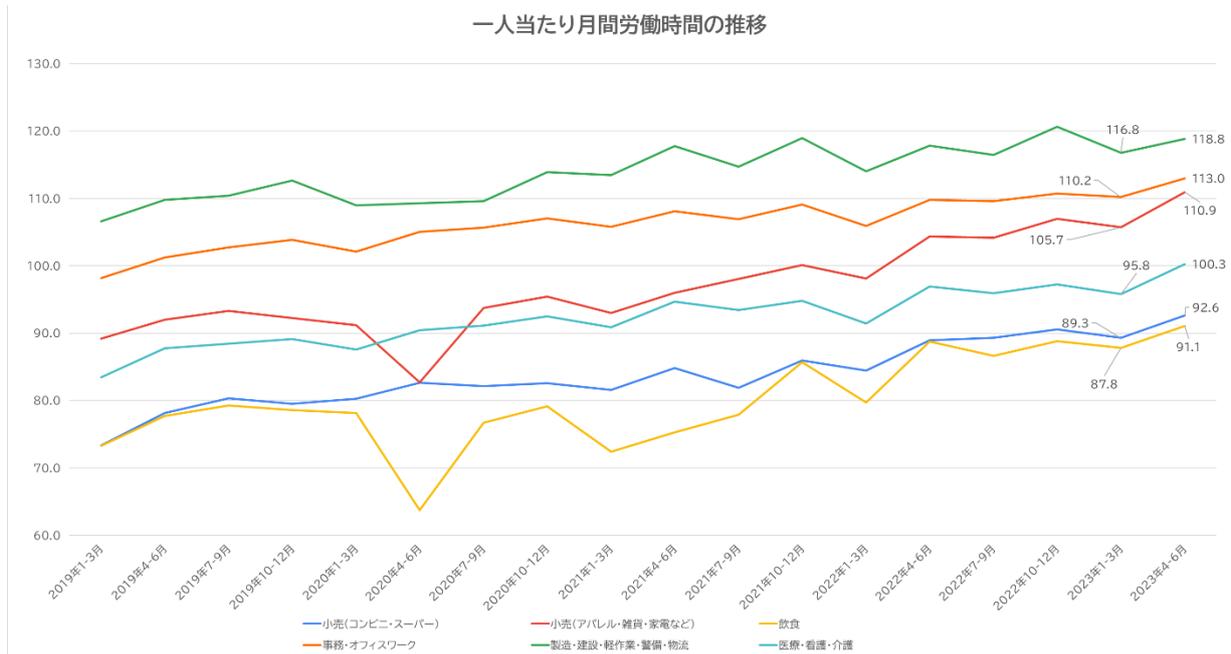
■ 2023年4-6月のシフト人数（スタッフ数）の推移（指数）

業種	2019年1-3月比	2023年1-3月比
小売（コンビニ・スーパー）	0.79	1.01
小売（アパレル・雑貨・家電など）	1.31	1.06
飲食	0.81	1.05
事務・オフィスワーク	1.62	1.07
製造・建設・軽作業・警備・物流	1.16	1.04
医療・看護・介護	1.54	1.09

■ データ定義

- 『シフトボード』ユーザーが登録する勤務先のシフト人数（スタッフ数）について、業種ごとに集計。2019年1-3月の合計を1.0として指数化し、シフト人数（スタッフ数）が業種間でどのように変動（移動）しているか四半期ごとの推移を比較した。
- 集計対象件数：約15万件
- 注）『シフトボード』の登録ユーザー数の増減バイアスを取り除くため、2019年1月から2023年6月まで登録し続けているユーザーに限定して抜き出し、推移を追っている。
- 対象地域：全国

## ■ 一人当たり月間労働時間の推移（単位：時間）



## ■ 2023年4-6月の一人当たり月間労働時間の推移（単位：時間）

業種	2023年 4-6月	2019年		2023年	
		1-3月比増減	1-3月比増減	1-3月比増減	1-3月比増減
小売（コンビニ・スーパー）	92.6	+19.2	+26.2%	+3.3	+3.7%
小売（アパレル・雑貨・家電など）	110.9	+21.8	+24.4%	+5.2	+4.9%
飲食	91.1	+17.8	+24.3%	+3.3	+3.7%
事務・オフィスワーク	113.0	+14.8	+15.1%	+2.8	+2.5%
製造・建設・軽作業・警備・物流	118.8	+12.2	+11.4%	+2.1	+1.8%
医療・看護・介護	100.3	+16.8	+20.1%	+4.5	+4.7%

## ■ データ定義

- 『シフトボード』ユーザー一人当たりの3カ月ごとの月間平均労働時間を算出。
- 集計対象件数：約15万件

注) 『シフトボード』の登録ユーザー数の増減バイアスを取り除くため、2019年1月から2023年6月まで登録し続けているユーザーに限定して抜き出し、推移を追っている。

- 対象地域：全国

## ■ データの解説 (※ご取材可能)



沓水 佑樹 (くつみず ゆうき)

株式会社リクルート Labor プロダクトマネジメントユニット長  
『Air シフト』『シフトボード』プロダクト担当者

- シフト数・シフト人数のいずれにおいても、「事務・オフィスワーク」「医療・看護・介護」「小売（アパレル・雑貨・家電など）」「製造・建設・軽作業・警備・物流」の4業種はコロナ前を上回り右肩あがりの状態が続いています。「小売（コンビニ・スーパー）」「飲食」の2業種では、2023年1-3月からは微増するも、コロナ前と比較すると引き続き下回る状態であり、この傾向は前回（2023年1-3月）と変わりはありません。
- 2019年1-3月比で一番伸びているのはシフト数（1.76倍）、シフト人数（1.62倍）ともに「事務・オフィスワーク」。コロナ禍を経て「小売（コンビニ・スーパー）」「飲食」の2業種から移動した方々が、それぞれの移動先の業種で定着した様子が見えます。2番手は「医療・看護・介護」で、シフト数（1.64倍）、シフト人数（1.54倍）共に増加しています。背景として、2023年5月8日にコロナが「5類感染症」に移行されたことが挙げられそうです。それにより、人と人がより接触できるようになり、精神的な抵抗感も薄れたため、訪問看護・介護のニーズが増加したためと言えます。
- 一人当たりの月間労働時間は、全業種で、コロナ前の2019年1-3月比で約15%~20%増加しており、かつ年度末だった2023年1-3月との比較でも約3%~5%増加しています。コロナが「5類感染症」に移行し、経済活動の正常化が進むにつれ、あらゆる業種で働き手の不足が顕在化しています。この環境下において、さらに人材確保が難しくなっている中で、いま現在働いている人の一人ひとりの労働負担が増えている傾向にあることが背景として挙げられます。

## ■ 『Air シフト』『シフトボード』について

『Air シフト』は、やりとりも作成もラクになるシフト管理サービスです。シフト表と一体になったチャットを使ってスタッフとやりとりができるので、シフトの作成と管理はもちろん、急な調整や連絡などもこれひとつで完結します。2018年4月にサービスの提供を開始し、飲食、小売り、サービスなどの幅広い業種で活用が進んでいます。

『Air シフト』さえあれば、スタッフの希望はシフト表に自動反映、書き写しの手間やミスがなくなります。急な出勤依頼や変更調整も、シフト表を見ながらチャットで可能、シフト表にも同時に反映されます。導入したお店からは、「今まで3時間以上かかっていたシフト作成が30分程度になった」「つらかったシフト管理が楽しくなった」「スタッフの定着率が向上した」などの声を頂いています。

さらに、スタッフ用シフト管理アプリ『シフトボード』（2022年11月末時点で累計900万ダウンロード

以上)と連携することで、スタッフはいつでもどこでもシフトの提出、確認、連絡が可能。店長だけでなく働くスタッフにもうれしいサービスです。

私たちは、事業を営む皆さまの「思い描く事業運営や自分らしいお店づくり」を、これからも支援し続けます。

■ 『Air シフト』『シフトボード』プロダクト担当者 杓水 佑樹インタビュー記事

シフト管理のデジタル化に立ち向かう。『Air シフト』が貫く現場主義とは？

[https://www.recruit.co.jp/blog/service/20230313\\_3854.html](https://www.recruit.co.jp/blog/service/20230313_3854.html)

本件に関する  
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

### Air ビジネスツールの紹介

Air ビジネスツールは本年、サービス開始から10周年を迎えました。各サービスのご紹介に加え、10年間の歩みや導入事業者の声、社会課題の解決に役立った事例等を掲載したWebサイトも開設しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://airregi.jp/brand/>

### リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>